令和元年度 北陸地方整備局

第1回事業評価監視委員会 議事録(概要)

1. 日 時:令和元年9月27日(金)13:15~15:05

2. 場 所:北陸地方整備局 4階 共用会議室

3. 出席者:委員)阿部委員長、犬飼委員、小柳津委員、菊野委員、小林委員、林委員 整備局)局長、次長、総務部長、企画部長、河川部長、道路部長、港湾空港部長、他

4. 委員長選出·委員長代理指名

委員の互選により、委員長を阿部委員とする。

委員長の指名により、委員長代理を権田委員とする。

(権田委員は本委員会欠席のため、委員長代理のご就任について、後日事務局より改めてお願いする)

5. 審 議

(1) 再評価

<全 般>

■意見

・最初に、当該事業がどの様な理由で重点審議になったのか、必ず説明をお願いしたい。

<一括審議>

- 1)港湾事業の再評価
 - ■対応方針(原案)について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価および対応方針(原案)の とおり事業継続することが妥当。

○敦賀港鞠山南地区国際物流ターミナル整備事業

■意見

- ・自然を相手に計画する場合、想定外のケースも念頭に計画を立てると、さらに良いのではないか。
- ・今年は開港120周年の節目の年でもあり、記念イベントや見学会等の機会に、一般の方に対して、港湾設備投資の具体的な効果や成果等を、是非PRしていただきたい。

<重点審議>

- 2) 地すべり事業の再評価
 - ■対応方針(原案)について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価および対応方針(原案)の とおり事業継続することが妥当。

○滝坂地区直轄地すべり対策事業

■意見

- ・事業効果が発現しており、とても重要な事業のため、継続していただきたい。
- 事業費の増加について、丁寧に示す工夫をして頂くとより理解しやすい。

<重点審議>

- 3) 道路事業の再評価
 - ■対応方針(原案)について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価および対応方針(原案)のとおり事業継続することが妥当。

○国道253号八箇峠道路【防】

■意見

・特になし。

<一括審議>

- 4) 道路事業の再評価
 - ■対応方針(原案)について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価および対応方針(原案)の とおり事業継続することが妥当。

○国道159号七尾バイパス

■意見

・特になし。

(2)事後評価

- 1) 道路事業の事後評価
 - ■対応方針(原案)について 以下の事業について審議した結果、今後の事業評価および改善措置の必要性はない。 ○国道148号小谷道路【防】

■意見

- ・命の道として、安全安心・防災面も含めて、一定の効果がみられており、この整備効果 について、地域住民の方に対してきちんと説明する責任がある。
- ・アンケート調査を事業完了直後だけでなく、数年経ってからも実施したり、実際に道路 をよく利用しているバス会社などの意見をもらう等、結果の見せ方を工夫すると、より説 得力が増すのではないか。

以上